

学 会 記 事

○月例講演會

12月9日 建設省土木研究所講堂にて開催 参加者 30名

1. 常盤線小貝川橋梁改良工事について  
田中 倫治
2. 軌道測定車について  
坂 芳雄
3. 山陽電鉄加古川橋梁橋脚振動調査報告  
岡部 達郎

以上はコンクリート談話会と合同主催、座談会の形で行われた。

○水理講習會

予定通り12月19~21日、東大にて開催、参加者300余名を数え盛況であつた。

○北海道支部だより

構造並に機械化土木旅行に関する講習会を北大工学部に於いて12月1日より3日間に汎り行方。終戦以來の最大行事のこととて、道内各地より会員は勿論熱心な一般市民を多数参集し、連日500名を超え、場外にあふれる盛況であつた。主なる演題及講演者次の通り。

第一日

開会の辞——支部長 阿部謙夫。1.コンクリートの塑性現象について——道廳土木試験所 横道英雄。2.鋼弦コンクリートと振動コンクリートについて——北大助教授 一木保夫。3.コンクリートの電気養生施工について——北大教授 板倉忠三。4.構造物を主とする炭鉱の土木工事について——三井砂川鉱業所 安藤道夫。5.中高土堰堤の設計について——

道廳土木試験所 若嶋 正。6.発電水力用門扉及水壓鉄管について——北海道新聞社 阿部謙夫

第二日

1.構造物の固有振動週期の計算法——北大教授 酒井忠明。2.軟弱地盤に設置せる機械基礎について——東洋高圧株式会社 吉川 茂。3.弾性安定の話——北大助教授 倉田宗章。4.木コンクリート橋について——道廳土木試験所 尾崎 晃。5.改正コンクリート示方書解説——札鉄施設部土木課 加藤武仁。6.斜めコンクリート拱橋の設計方法について(橋の話の二)——北大教授 金 俊三。7.月形橋の設計について——札鉄現業所 堂垣内尙弘

第三日

1.北海道土木部の機械化施工の現状及今後の方針——道廳道路課 高橋敏五郎。2.機械開墾の経過、現状並に今後の方針——道廳開拓部機械係 尾崎克平。3.ブルドーザーに依る土木請負工事について——中島建計工業株式会社 中島政雄。4.土木工事の機械化について——日本開拓公社 益谷和夫。5.機械化施工現地報告——之には次の諸氏の報告があつた。(イ)赤井川道路開穿工事——小樽土木現業所 平川吉治郎。(ロ)苫小牧——支笏湖間觀光道路新設工事——道廳土木試験所 武山廣志。(ハ)開拓道路新設並にグレーダーについて——札幌土木現業所 堂垣内尙弘。(ニ)豊平川河道整理工事——石狩川治水事務所 芳花 実。(ホ)沼田地区の機械開墾について——沼田農業協同組合 山用利雄

以上の外、機械化施工の諸問題及実績研討が行われ対談会を以つて幕を閉ぢ盛會であつた。

尙北海道支部は札幌市内を毎年持廻りにしている爲所在地が一定しないが、本年度は日発北海道支店内に設けられてある。

編 集 後 記

明けましてお目出とうございます。企画室、研究室の屋上で、第一線の現場で、皆思い思いにさわやかな新春の空気を胸一杯吸い込まれたことと思います。沈滞に暮れた1949年の鬱憤を、さてこの年で存分ふつ飛ばすのだと思うと、心なしか空の色も鮮かなようです。漸く再建の基礎を確立した学会も、愈々今年は土木言論の振興から祖國の沈滞打破へと進軍します。あらためて倍旧の御声援を衷心お願いする次第です。

長らく中絶しておりました、土木賞も新構想を以て復活する予定です。卓越した研究論文、創意に満ちた工事施工、秀抜な着想の設計考案——それぞれの分野における会員諸兄の御健闘を期待して居ります。

本号の担当委員——報文は米元、田中両委員、資料は八十島、奥野両委員、ニュースは井上(孝)、久保両委員です。次号は目下印刷中ですが、藤井光藏氏「空氣連行コンクリート」、内山実氏「硬練りコンクリート標準試験方法」、小松雅彦氏「八戸港沈船防波堤」、その他から成り40頁2月中旬には御手許に届く筈です。

昭和25年1月25日印刷	土木学会誌	定價 80 円
昭和25年1月30日発行	第35巻 第1号	
編集兼発行者	東京都千代田区大手町2丁目4番地	中 川 一 美
印刷所	東京都港区溜池町5番地	大 沼 正 吉
印刷者	東京都港区溜池町5番地	株式会社 技 報 堂
発行所	東京中央局区内 千代田区大手町2丁目4番地	電話丸の内(23)3945番
	社 團 法 人 土 木 学 会	振替東京16828番

## 土木建築設計施工

株式会社 **勝 呂 組**

取締役社長 阿 部 芳 三

本 社 静岡市日之出町一丁目二番地  
電 話 172・607・4432番  
東京支店 中央区日本橋江戸橋二丁目八  
電話日本橋(24) 1587・4077・4649  
大阪支店 大阪市東区石町二ノ五十番地  
電 話 (東) 2 8 8 6 番  
九州支店 福岡市築石町十一番地  
電 話 西(2) 2 7 5 3 番  
其 他 営業所・出張所・全国各地

## 土木建築設計施工

**大和土建株式會社**

取締役社長 村 上 春 藏

本 社 東京都千代田区九段四丁目六番地  
電話九段(33) 1329・1432・6931  
営業部 東京・名古屋・福岡・仙台・新潟  
札幌・別府  
出張所 全国各地

各大学教授講師編輯

**土木工学教材叢書 B.5版**

1. 発電水力参考図集〔重版〕96頁180円
  2. コンクリート及び鉄筋コンクリート 参考図集(基本篇) 82頁150円
  3. コンクリート及び鉄筋コンクリート 参考図集(構造物篇) 110頁180円
  4. 土木施工機械参考図集〔重版〕80頁180円
  5. 港灣参考図集 110頁200円
- 以下続刊 各册送料12円

財団法人 **建設技術研究所**

東京都中央区銀座西3ノ1 建築会館内  
(電話・京橋(56) 4372・7434)  
(振替・東京 145705番)

## 最新コンクリート技術

(内容目録進呈)

B・5版360頁 定價600円(〒40円)  
諸材料、配合設計、施工法、施工機械、各種試験法、無筋及鉄筋コンクリート、コンクリート道路及ダム等の理論と実際について真に権威ある16専門家の協力執筆になる建設技術者必読の書である

## セメント技術年報

昭和22年度 B・5 220頁 價300円(〒30円)  
昭和23年度 B・5 370頁 價300円(〒30円)  
昭和24年度 B・5 420頁 價500円(〒40円)

## 月刊セメント・コンクリート

- 鋼弦コンクリート研究委員報告
- セメント骨材反應によるコンクリートの過度膨脹異変について
- セメント品質の統計学的考察
- モルタルの引張に関する一実験について
- 我國及諸外國のセメント事情について 其他

財団法人 **日本セメント技術協会**

東京都台東区淺草北松山町40番地  
電話 淺草(84) 4241・4471  
振替 東京 196803

## 土木用具軌條附属品

ペーシ・モール・スパイキ・ボルト各種  
シャベル・スコップ・ツルハシ・ハンマー  
土呂車輻・レール各種・メタル・ジックロー  
鉄ブロック・チェンブロック・ガイドローラ  
製造販賣



株式會社 **名 倉 商 會**

東京都中央区日本橋竈設町二ノ八  
電話 茅場町(66)7978番

## 土木建築設計施工

**小林建設株式會社**

取締役社長 小 林 隆 三

本 社 東京都千代田区神田仲町 1の12  
電話下谷(83) 3826~7・6858  
出張所 横濱・結城・宇都宮・千葉・水戸・  
日立・湯本・小名濱・名古屋・山梨

## 東光電氣工事株式會社

取締役社長 **鈴 木 鹿 象**

本 社 東京都千代田区西神田一丁目八番地  
電話神田(25) 2114~9・2705・2797  
支 社 札幌・滝川・仙台・郡山・白河・水戸  
出張所 高崎・横浜・名古屋・大阪・山口・福  
岡・熊本